異業種交流しPFI活用を

知恵を出して頑張ろう――と挨拶する宇住庵支部長＝鹿屋市の大黒グランドホテルで

県建築士事務所協会鹿屋・肝属支部（宇住庵徳司支部長）は20日、鹿屋市の大黒グランドホテルで17年度通常総会を開き、業務発展に関する協会のPRと会員の優先的活用の要望、資質向上に関する技術力向上や講習会などへの積極的参加を柱とする新年度事業計画を執行部原案通り承認した。

冒頭、宇住庵支部長が「厳しい中で、今後はどうすべきかを考えて見直す時期に来ているような

県室内装飾協組総会

インテリアスクール休校へ

県室内装飾協同組合（安部武理事長）は20日、鹿児島市のグリーンホテル錦生館で第36回通常総会を開き、シニアワークプログラム（SP）事業の実施などを柱とする新年度事業計画を決めた。

組合員に還元できる事業を進めたい――と挨拶する安部理事長＝鹿児島市のグリーンホテル錦生館で

また、17年度末で鹿児島インテリアスクールを休校することも承認した。

冒頭、安部理事長が「依然経営環境が厳しい中、SP事業の成功は期待以上のものであった。これも関係者の一致団結の賜物と感謝申し上げる。今年度も組合員に還元できる事業を実施してまいりたい」と挨拶。

続いて、松田賀光氏（㈱幸田技建）を議長に選出、17年度事業計画・収支予算案など全議案を執行部原案通り可決。その中では、スクールを2年生5人の卒業後、休校し事務局も移転したい旨を説明、承認された。同校は平成4年に開校、昨今の生徒数減少により財政難から今期の13期をもって休校することとなった。なお、短期訓練は継続する。

新年度事業計画は、①SP事業の実施②新聞の発行③壁装講習会の実施―など。

鹿屋建友会青年部総会

新部長に江口氏

江口竜也新部長

鹿屋建友会青年部（林正英部長）は18日、鹿屋市のホテルこばやしで第11回通常総会を開き、肝属川クリーン作戦、献血運動、高齢者世帯奉仕作業等を柱とした新年度事業計画など決めたほか、任期満了に伴う役員改選では新部長に江口竜也氏（栄高建設㈱）を選出した。

初めに、林部長が「さわやかな気持ちで任期を過ごさせてもらったと思います。皆さんの協力のおかげだと感謝しています。今後もさらなる飛躍を目指して頑張りましょう」と挨拶。続いて議長に、西小野一弘氏（三光土建㈱）を議長に選出して議題に入り、各事業部長が16年度事業報告等を発表した後、新年度事業計画、予算案などを原案通り承認した。最後に上之段博文監事が青年部のさらなる発展を願い11回目の総会を講評した。

総会後の懇親会で江口新部長が「親睦と融和の精神を持ち新しいエネルギーを発揮して頑張る」と来賓らを前に抱負を述べた。

新役員は次の通り。

部長＝江口竜也▽直前

県設備設計監理事業協組総会

藤元理事長再選 共同受注量拡大柱に

県設備設計監理事業協同組合（藤元和弘理事長）は13日、鹿児島市の㈱藤和設計の事務所で第5回通常総会を開き、共同受注量の拡大などを柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では藤元理事長（㈱藤和設計）を再選した。

総会では、初めに藤元理事長が「官公需適格組合に対する評価は国の機関をはじめ、広く認知されつつあるが、いまだ多くの発注機関が閣議決定事項等の順守に積極的な取り組みがなされていない現状がある。啓発活動を積極的に行うとともに、官公需適格組合の社会的責任の重要性を組合員個々が自覚を持ち、共同受注の拡大に一丸となって取り組みたい。また、17年度は九州初の設備・設計管理業務関係の官公需適格組合として、更新の年であり、更新手続きの業務もスムーズに完了したい」と挨拶。

引き続き、議事に入り、16年度事業報告・収支決算、17年度事業計画・予算案などを審議、全て原案通り可決。新年度事業計画では、共同受注量のさらなる拡大や設備設計・監理業務の信頼性確保のために検査委員会の充実、官公需適格組合協議会への情報提供、県中小企業団体中央会との連携強化と研修会開催―などを掲げている。

新役員は次の通り。

理事長＝藤元和弘▽副理事長＝永井信弘㈲永信設備企画）▽専務理事＝中村俊行㈲ワーク設計）

南薩造園建設業協会総会

造園技術向上の促進

新年度事業計画を決めた総会＝知覧町のさくら館で

南薩造園建設業協会（中島辰雄会長）は19日、知覧町のさくら館で、第23回通常総会を開き、経営合理化と造園技術向上の推進などを柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では中島会長の続投を決めた。

開催に先立ち、物故者に対し黙とうを捧げた後、中島会長が「年々事業量が減ってきている中で、われわれは環境維持・保全に携わる技術者集団であることを、各自の知恵と工夫を出し合って、さまざまな形でアピールしていくために努力していこう」と挨拶。

続いて、馬込弘見氏（㈲馬込造園）を議長に選出して議事に入り、16年度事業計画並びに収支決算報告、17年度事業計画案並びに予算案が審議され、全会一致で可決承認。また、任期満了に伴う役員改選では、中島会長の続投を決めた。

新年度事業計画は、①経営の合理化と造園技術向上の促進（ビオトープ研修会の開催、南薩3地区連絡協議会の開催・日生を図り、地域に役立つ各種社会貢献活動を推進し、その活動の充実の基盤となる会員の増強と財源の確保に積極的に取り組みたい」などと挨拶した。

続いて、岩男会長を議長に選出し議事に入り、16年度事業・収支決算報告及び17年度事業計画・収支予算案等を審議、全て執行部原案通り可決承認した。

議事終了後、功労者表彰（永年在職役員）や会員拡大コンテストなど各種表彰も行われた。

新年度事業計画の重点施策事項として、①会員増強の推進②研修活動の充実③税制改正要望の推進及び税制研究④社会貢献活動の充実⑤福利厚生制度への認識とその活用の推進⑥支部活動の充実⑦青年・女性部会のさらなる充実⑧南九州研修会への参加―などを決定した。

受賞者は次の通り。

【永年在職役員】

役職歴10年以上＝黒木三洲男常任理事（㈱クロキ工業）木落貞徳理事（㈱木落建設）中島修常任理事（大修建設㈱）福田光一理事（大福コンサルタント㈱）東條正博理事（㈱東条設計）

鹿児島法人会総会

社会貢献活動推進を

鹿児島法人会（岩男秀彦会長）は19日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで第25回通常総会を開き、納税意識の向上を目指した社会貢献活動推進などの新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、会長・副会長・専務理事ら三役全員の再任が決まった。

総会では、初めに岩男会長が「地域の発展と共

岩男会長（右）から表彰状を受ける受賞者＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

建設業許可申請
変更届・資格審査申請・官公庁許認可
登録申請手続き致します
許認可コンサルタント
安田行政法務事務所
鹿児島市中央町5－41 TEL 252-8084
トーカンマンション白雲602号 FAX 252-1144